

MORITO CO₂ウォッチャー メイン機能 取扱説明書

<https://moritoz.com/co2watcher/Login/>



ID		パスワード	
----	--	-------	--

IDパスワードログイン ... 上記URLを入力または右上のQRコードを利用

ダイレクトログイン ... 裏面「ID及びパスワードなし起動」を参照のうえ利用

電池の交換時期をお知らせ↓

換気良好の状態をグリーンの色でお知らせ。

1月17日 16:24

MORITO CO₂ウォッチャー

CO₂濃度 495 ppm

温度 18 °C

湿度 40 %

設定

温度と湿度のアラートも文字色とメールでお知らせ

←管理画面説明 ※1

←CO₂濃度が基準値を超えとときに、背景色、メール、サウンドでお知らせ

管理画面で設定した「警告値」が ↓「換気良好のめやす」ラインとなります。

換気良好のめやす 1000ppm

換気良好の範囲 → CO₂濃度を面グラフで推移表示

↑管理画面説明 ※2

管理画面説明 ※3

CO₂濃度の計測・監視の目的や説明を、メイン表示の合間に間欠表示

オリジナル画像を差し込んでPR

計測日

← 2021/01/17 →

デバイスID

12529FF (ナーサリースクールかが)

■ デバイスID自動切換

ログアウト

戻る 21:00

過去日付を選択して表示します。

1IDで複数センサーで計測している場合、ここで表示を切り替えることができます。

複数センサーを、自動で画面切り替えをさせたい場合にご利用します。(この機能を利用した場合、説明画像やオリジナル画像は間欠表示されません。) 管理画面説明 ※4



ウォッチャーの画面タイトルを変える！ 表面 説明図 ※1

- ①「管理」-「ユニットマスタメンテ」を選択し、右端の編集をクリック。
- ②設置施設、ユニット名を変更。

ウォッチャーの表示時間範囲を変える！ 表面 説明図 ※2

- ①「管理」-「ユニットマスタメンテ」を選択し、右端の編集をクリック。
- ②開始時間、終了時間を24時間表記で設定。

ウォッチャーをID及びパスワードなしで起動！

- ①「管理」-「ユーザーマスタ」を選択し、右端の編集をクリック。
- ②自動ログインURL をコピペしてブラウザに貼り付け。(QRコードも表示)

オリジナル画像を画面に間欠表示！ (5枚まで) 表面 説明図 ※3

- ①画像を作成。(縦型:4700×2600、横型:4000×2250を目安に)
- ②「管理」-「ユーザーマスタ」を選択し、右端の編集をクリック。
- ③ユーザー固有のサインージ画像「参照」をタップして画像をアップロード。
- ④有効チェックボックスをオンにして、表示時間の秒数を指定。

複数設置したセンサーの計測値を交互に画面表示！ 表面 説明図 ※4

- ①「管理」-「ユーザーマスタ」を選択し、右端の編集をクリック。
- ②デバイス自動切り換え時間で秒数を指定。(説明画像、PR画像は無効になります)

アラートメールを受け取る！ (全てのセンサーアラートを受信)

- ①「アラート機能設定」を選択。
- ②メール設定-アラート機能有効 をオン。
- ③宛先に、送信したいメールアドレスを登録。(カンマ区切りで複数アドレス登録可能)

アラートメールを受け取る！ (センサー単位で受信)

- ①「アラート機能設定」を選択。
- ②メール設定-アラート機能有効 をオンになっている状態を確認
- ③アラート設定-メール宛先に、送信先メールアドレスを登録。
(カンマ区切りで複数アドレス登録可能)

温度、湿度でもアラートを設定！ (数値の色とメール)

- ①「アラート機能設定」を選択
- ②ユニット選択で、該当するセンサーを指定。
- ③種別で、温度または湿度を選択
- ④上限値、警告値、下限値 を登録

CSV出力してデータを検証！ (Excelへ展開)

- ①「トッパー一覧」を選択
- ②画面下部の、CSV出力を選択し、抽出範囲を入力して出力。

月次レポート出力！ (Excelへ展開)

- ①「トッパー一覧」を選択
- ②画面最下部の、月間レポート出力をクリック。
- ③月年、種別、出力時刻を選択し、出力ボタンをクリック